

令和 2 年度 事業報告書類

I 事業の実施状況

公 1 技術振興事業

公 2 地域産業活性化事業

その他事業

II 庶務事項

III 附属明細書について

令和 2 年 4 月 1 日から

令和 3 年 3 月 3 1 日まで

I 事業の実施状況

【公益目的事業】

公1 技術振興事業

1. 技術者等育成事業

(1) 技術研修事業

地域企業のものづくり基盤技術の高度化に資する人材を育成するため、設備の保全管理・電気制御等、基盤技術の習得に必要な研修等への参加支援を実施。(受講者数 23 名)

種類	研修名称等	実施日	実施場所	受講者数 (延べ)
機械系	切削加工の理論と実際	7 月 9・10 日	北海道職業能力開発大学校	1 名
	切削加工を考慮した機械設計製図	8 月 27・28 日	北海道職業能力開発大学校	1 名
	T I G 溶接技能クリニック	11 月 11・12 日	北海道職業能力開発促進センター	2 名
	人間工学を活用した新製品開発	11 月 12・13 日	北海道職業能力開発大学校	1 名
	T I G 溶接技能クリニック	12 月 10・11 日	北海道職業能力開発促進センター	3 名
	機械設計のための総合力学	1 月 20～22 日	北海道職業能力開発大学校	1 名
	切削加工の理論と実際	1 月 28・29 日	北海道職業能力開発大学校	1 名
電気子系	シーケンス制御による電動機制御技術	7 月 9・10 日	北海道職業能力開発促進センター	1 名
	低圧電気設備の保守点検技術	7 月 27・28 日	北海道職業能力開発促進センター	1 名
	P L C 制御の応用技術	9 月 3・4 日	北海道職業能力開発促進センター	1 名
	電気系保全実践技術	9 月 7～9 日	北海道職業能力開発促進センター	1 名
	現場のための電気保全技術	10 月 15・16 日	北海道職業能力開発促進センター	1 名
	組込みシステムにおけるプログラム開発技術	10 月 29・30 日	北海道職業能力開発大学校	1 名
	電気系保全実践技術	2 月 17～19 日	北海道職業能力開発促進センター	1 名
技能検定対策	検定実技対策 機械検査作業実技 1・2 級	11 月 5・6 日	苫小牧市テクノセンター	2 名
	検定学科・実技の特級（全職種）Ⅰ	11 月 26・27 日	苫小牧市テクノセンター	2 名
	検定学科・実技の特級（全職種）Ⅱ	12 月 3・4 日	苫小牧市テクノセンター	2 名

2. 研究開発事業

(1) 新技術・新製品開発助成事業

企業等の技術開発・生産技術の促進を図るため、新技術・新製品等の開発、試作品の製造及び生産工程の合理化・高度化等に要する経費の一部を助成した。

対 象 者	事 業 名	助成額(円)
東京紙工(株)北海道工場	携帯用トイレトペーパーの新製品開発	1,500,000
(株)Die Kraft(クラフト)	装置内均一熱流束を有する路面乾燥機の開発	409,091
フットニックスイエンステクノロジ(株)	デリバリーファイバ用ガラス-金属接合技術の開発	1,431,695
ホクダイ(株)	金型チルベント耐溶損性とガス抜き性能の両立	1,470,500

(2) 技術開発の芽育成助成事業

課題解決のための試作完了までの基礎調査、情報収集及び開発検討に要する経費の一部を助成した。

対 象 者	事 業 名	助成額(円)
(株)アタカ造船所	小型船舶バルバスバウの最適設計	477,237
(株)WM I	ホッキガイ等水産物の冷凍新技術開発	444,970
(株)松江エンジニアリング	ワイヤー放電加工機の段取り治具開発	500,000
(株)ハイテックシステム	電力デマンド監視用の予測手法の研究開発	250,000

3. 技術高度化事業

(1) 産業力強化支援事業

ものづくり基盤技術の高度化を図るため、圏域企業の経営動向を掌握し、技術相談や各種支援制度の相談、支援等のコーディネート活動を実施した。

圏域企業への訪問等 延べ 321 件

(2) 苫小牧地域産業力強化事業（苫小牧市補助事業）

苫小牧地域の技術高度化や技術開発の促進を図るため、苫小牧商工会議所と連携を図りながら、立地企業との連携や交流活動を推進し、地域産業力強化に向けた支援を行った。

①地域産業支援事業

名 称 等	実施日	実 施 内 容
・ 事業周知活動	R2. 4. ～	財団事業周知用パンフレット等の作成・配布及び企業訪問、ホームページ等による周知活動を実施 「産業支援事業」説明会開催(苫小牧市、苫小牧地域産学官金連携実行委員会との共催)するため準備していたが、新型コロナウイルス感染防止のため中止 技術開発、製品開発、サービス開発等を計画する事業者に対する情報提供、相談受付、専門機関への取次ぎ等の各種支援を実施
・ 産業支援事業説明会	R2. 4. 24 (中止)	
・ 産業支援(情報提供・相談等)	R2. 4. ～	

②苫小牧地域産学官金連携事業

名 称 等	実施日	実 施 内 容
・ 講演会	R3. 3. 18	産学官金連携セミナー(苫高専大講義室・Web) 苫小牧地域産学官金連携定期総会(アイビープラザ)
・ 諸会議	R2. 7. 31	

(3) 地域企業生産性向上事業(北海道補助事業)

北海道のものづくりの基幹産業である自動車関連産業を主体とし、食関連産業、IT関連産業を含めたものづくり産業の生産性の効率化や技術力の向上、人材育成・確保などを進めていくため、企業訪問等を行い、ニーズ・課題の把握や指導相談の実施、技術調査、技術研修、現場指導等を実施した。

企業訪問、研修、指導等 延べ 145 件

公 2 地域産業活性化事業

1. 経営支援事業

(1) 経営管理支援事業

企業等の経営力の向上を図るため、人事・労務等の実務などについて開催していたセミナーは新型コロナウイルス感染予防のため開催中止。代替えとして厚生労働省が行うオンラインセミナー「労働契約等解説セミナー」について圏域企業に案内を実施した。

(2) 市場拡大等支援事業

製造業等を営む中小企業者が、国内で開催される各種展示商談会への出展を通じて、市場拡大及び販路開拓等の機会を確保するため、出展に要する経費の一部を助成した。

① ビジネスEXPO「第34回北海道 技術・ビジネス交流会」

会 期 令和2年11月5日・6日
会 場 アクセスサッポロ(札幌市)
入場者数 20,655名
出展企業 3企業・団体の出展を助成
苫小牧市: JX金属苫小牧ケミカル(株)、北海道曹達(株)
安 平 町: 北のなのはな会

② 第55回スーパーマーケット・トレードショー2021

会 期 令和3年2月17日～19日
会 場 幕張メッセ(千葉県千葉市)

入場者数 26,385 名
 出展企業 5 企業の出展を助成
 苫小牧市：(株)四季舎
 千歳市：(株)箱根牧場、北海道ニッソーサービス(株)
 恵庭市：(株)ほんま
 安平町：(有)プロセスグループ夢民舎

③ FOOD STYLE 2020 in Fukuoka

会 期 令和2年11月11日・12日
 会 場 マリンメッセ福岡(福岡県福岡市)
 入場者数 14,866 名
 助成企業 (株)肉のやまもと(千歳市)

2. 製品開発支援事業

(1) 製品開発助成事業

産業化への応用等の開発事業、市場化への可能性等の開発事業を行った企業等に対し、製品開発経費の一部を助成した。

対 象 者	事 業 名	助成額(円)
(有)はすかつぷサービス	貴腐ハスカップワインの製品開発	386,957

(2) 地域ものづくり助成事業

道央地域で生産される農水産品等の素材を原料に、新製品・新商品開発を行った企業等に対し、製品開発経費の一部を助成した。

対 象 者	事 業 名	助成額(円)
富士宮茶園	恵庭産えびすかぼちゃを使ったほうじ茶の開発	196,050

3. 地域産業活性化事業

(1) 地域の「人材」と「技術」を繋ぐネットワーク活動への支援

地域の活性化を図るため、地域の「人材」と「技術」を繋ぐネットワークによるものづくり等の研修・研究活動、ものづくりに関わる人材を育てる活動等を支援するとともに、事業等経費の一部を助成した。

対 象 者	事 業 名	助成額(円)
苫小牧発明研究会	自然と遊ぼう！エコ遊び！発明&デザイン「地域宝おこし」	58,703

【その他事業】

苫小牧市テクノセンター管理運営事業

苫小牧市委託事業として、苫小牧市テクノセンター利用許可申請書等の受付業務、使用料等の徴収業務、経理事務等の業務を実施した。

Ⅱ 庶務事項

1. 理事会

第1回

決議があったものとみなされた日	令和2年4月8日
審議事項	① 評議員会に提案する理事候補者について ② 評議員会に提案する評議員候補者について ③ 評議員会開催について
結 果	すべての理事から同意表示があり、監事からの異議申し立ても無く、可決した。

第2回

開 催 日	令和2年5月11日
場 所	苫小牧市テクノセンター
出席者数	11名（理事9名、監事2名）
審議事項	① 令和元年度事業報告及び収支決算について ② 定時評議員会招集の件 ③ 任期満了に伴う評議員選任の件 ④ 任期満了に伴う理事選任の件 ⑤ 任期満了に伴う監事選任の件
報告事項	理事長、専務理事の職務執行の状況について
結 果	すべての議案について、原案のとおり可決した。

第3回

決議があったものとみなされた日	令和2年5月28日
審議事項	① 理事長選定の件 ② 専務理事選定の件
結 果	すべての理事から同意表示があり、監事からの異議申し立ても無く、可決した。

第4回

決議があったものとみなされた日	令和2年7月28日
審議事項	① 評議員会に提案する理事候補者について ② 評議員会開催について
結 果	すべての理事から同意表示があり、監事からの異議申し立ても無く、可決した。

第5回

開 催 日	令和3年3月30日
場 所	苫小牧市テクノセンター
出席者数	15名（理事13名、監事2名）
審議事項	① 令和2年度第1回補正予算について ② 令和3年度事業計画及び収支予算について ③ 旅費規程の一部改正について
報告事項	理事長、専務理事の職務執行の状況について
結 果	すべての議案について、原案のとおり可決した。

2. 評議員会

第1回

決議があったものとみなされた日	令和2年4月16日
審議事項	① 理事選任の件 ② 評議員選任の件
結 果	すべての評議員から同意表示があり、可決した。

第2回

開 催 日	令和2年5月28日
場 所	苫小牧市テクノセンター
出席者数	10名
審議事項	① 議事録署名人の選出について ② 令和元年度事業報告の件 ③ 令和元年度収支決算承認の件 ④ 任期満了に伴う評議員選任の件 ⑤ 任期満了に伴う理事選任の件 ⑥ 任期満了に伴う監事選任の件 ⑦ 評議員会会長選定の件
結 果	すべての議案について、原案のとおり可決した。

第3回

決議があったものとみなされた日	令和2年8月5日
審議事項	① 理事選任の件
結 果	すべての評議員から同意表示があり、可決した。

Ⅲ 附属明細書について

令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告書の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和3年4月

公益財団法人 道央産業振興財団